

<補助事業計画>

※本ページ以降、5 ページを超える部分や欄外記載、別紙は審査対象としません。

1. 現在の事業内容	
商品、製品、サービス内容等を具体的に	ページ数は片面で 1 ページとします。 必ず補助事業計画書に収め、ページ数を守 って申請してください。
当店は、平成〇〇年に開店したパン り、平成〇×年からは一部の商品に～ じめ、*****しています。.....については、~~~~~ ~~~~~いただいております。	
2. 自社の強み	
競合他社と比べた自社の優れている点（ノウハウ、経営資源、技術力等）、独自性等を具体的に記載してくださ い。 当店の強みとしては、□□□□を筆頭に.....という点と~~~~~ ~~~~~な点が挙げられ、△△△△については、*****という部分が当店のみ で.....しているため、他社と比較しても~~~~~となり、* *****という面でお客様から高く評価いただいております。	
3. 自社の弱み	
競合他社と比べた自社の劣っている点（ノウハウ、経営資源、技術力等）、ボトルネックとなっている点等を具 体的に記載してください。 当店は、他社と比べて.....という点が弱みであり、実際に◆◆◆◆につい ては、~~~~~となっています。*****につい て.....であると感じており、~~~~~が必要だと考え ています。	
4. 補助事業により生産性向上が見込まれる項目	
該当する項目にチェックを入れてください。 ☒ 売上高の増加 ☐ 仕入高（材料費）の削減 ☒ 人件費、減価償却費、仕入高（材料費）、光熱費を除く費用の削減 ☐ その他（ ）	
5. 補助対象経費	
導入する設備の内容、役割及び必要性について、詳細に記載してください。 ・業務用パンニードー 200,000 円 これまで.....を機械化する。~~~~~であれば機械でも* *****ことが可能。 ・業務用ベーキングオーブン 4,950,000 円 ベーキングオーブンを.....することで、~~~~~できます。	

6. 補助事業により生産性向上となる取組内容				
6-1. 現在の状況				
生産性向上に取り組む事業等の現在のやり方、課題等を詳細に記述してください。				
現在、□□□□の製造にあたっては.....とで、*****している状態です。また、.....しなければならない、そのために~~~~~せざるを得ません。当店にとって◆◆◆◆を出来ていないことが大きな課題であり*****していく必要性があると考えています。				
6-2. 設備等の導入に伴い生産性向上となる状況・効果				
導入した設備等により、どのような事業、改善に取り組むのか、また、取り組みの結果として、「4. 補助事業により狙う効果」でチェックした項目への効果等を具体的に記載してください。				
これまで.....を、この機会に~~~~~することで、◆◆◆◆が可能になるだけでなく、○○○○についても*****といった効果が生まれます。による売上高の増加が見込める上、~~~~~についても、*****の削減につながります。				
7. 事業収支計算書				
6-2に記載した、設備等の導入に伴う効果等を具体的に記載してください。				
(単位：千円)				
	R6 年 12 月 期 前期※1	R7 年 12 月 期 1 年 目	R8 年 12 月 期 2 年 目	R9 年 12 月 期 3 年 目
①売上	50,000	51,000	52,000	53,000
②営業利益	1,000	1,100	1,200	1,300
③人件費※2	23,000	24,000	25,000	26,000
④減価償却費※2	4,000	4,000	4,000	4,000
⑤付加価値額 (②+③+④)	29,000	30,000	31,000	32,000
⑥付加価値額増加率※3	-	2.05	3.41	4.78
⑦給与支給総額	20,000	20,200	20,400	20,600
⑧給与支給総額増加率	-	1.00	2.00	3.00
⑨従業員数	11	11	11	11
内訳 正社員	7	7	7	7
非正規社員	4	4	4	4
※1 前期は令和6年4月～令和7年3月の間に到来する決算期とすること				
※2 製造業においては、製造原価と販売費及び一般管理費との人件費を合算して記載すること				
※3 3年目に付加価値額増加率が4.5%以上になる計画とすること				
上の表に記入したうえで、数値算定の根拠(単価、数量)について具体的に記載してください。				
当面、□□□□と△△△△をいずれも1日●●食の販売を目標にしようと考えています。この売上高を目標値とする理由としては、~~~~~の稼働率を以前の▽▽%と仮定したうえで、.....を踏まえると、*****とすることが妥当であると判断したためです。				
既に近隣の法人から~~~~~といった依頼を受けているため、実際に事業を進め				
引合い等の状況に言及しつつ、具体的に記載してください。				

ていく中でさらに・・・・・・できるようになっていくと考えています。

8. 賃上げ計画

給与支給総額の増加に向けた今後3年間の賃上げ計画について、具体的に記載してください。

補助事業に取り組むことにより、上記の補助事業計算書のとおり、売上高が増加すると見込んでいます。これまで人手がかかっていた部分を機械化できることで、1人あたりの労働時間は今までと変わらず、さらに増加した売上高により、3年で●%の賃上げが可能になります。

9. 資金調達の方法

区分		金額（単位：千円）
必要経費	設備投資額	○○○
	その他	×××××
	計	*****円
資金調達額	政府系金融機関	●●●●●円
	民間金融機関	▲▲▲▲▲円
	自己資金	■●●●●●円
	その他	
	計	*****円

○○円時給を上げる、△△円のペースアップをする等、具体的な計画になっていることがわかるように記載してください。

上の表に記入
況（補助金を受
※ 補助事業実

金融機関等からの融資等を検討している場合は、相談の状況（打診前、●●の段階まで相談中等）についても言及してください。

金融機関名、相談状

：公募要領 P. 10)

表に記載のとおり、自己資金を■●●●●●円用意しています。

また、△△信用金庫には申請にあたり何度も相談させていただいており、新事業に取り組む場合は、▲▲▲▲▲円の融資を受けられるよう、相談中です。

なお、△△信用金庫の融資については確約を得てはいないため、現在××銀行にも相談をしています。いずれも融資が受けられた場合は、補助金が入金された後、◇◇◇◇◇円は返済予定です。

10. 実施スケジュール

番号	実施項目	実施時期
1	交付決定通知書受領	令和6年9月
2	管轄の○○保健福祉事務所への確認	令和6年9月～10月
3	店舗全面改装工事（補助対象外）	令和6年11～12月
4	厨房機器導入	令和7年1月
5	実績報告書類提出	令和7年2月

※ 補助対象経費の導入時期、実績報告書の提出時期については必ず記入すること

上の表に記入したうえで、期間を要する内容（必要とする許認可や取得の見込み等）に応じて以下に詳細を記載してください。

補助事業と合わせて店舗を全面改装厨房機器の導入に伴う工事の既存の営業許可への影響については、既に管轄の○○保健福祉事務所に相談を行い、・・・・・・とされているが、交付決定後に改めて具の相談をする予定となっています。

必須経費である「機械装置等の導入」又は「IT サービスの導入」、期間を要する許認可等の時期は必ず記載してください。
（項目に合わせて欄を増やすことは構いません）